昨年度、学校園所においては、さまざまな取り組みにチャレンジしていただいたことを教育委員会事務局からいつも嬉しくうかがっていました。

「幼児教育保育において、クラス集団におけるルール設定を子どもたちが意見をだして決めていく話し合いのプロセス」

「単元内 自由進度 学習」

「複数担任制」

「校内サポートルーム」

「通級担当や 特別支援教育担当の 教職員による 限局性学習症の脳機能や学び方の勉強会」など、

上記は学校園所のご活動の一例ではありますが、これら全て「こどもたちの発達」に配慮された活動であり、年々広がりを見せていることを、本当に嬉しく思っています。

昨年度に続き今年度もこどもたちの発達に配慮されたプロジェクトが継続されていくことを期待しております。そして、教育委員会事務局のみなさまにおいても、相当なご多忙の中、学校園所の活動を支えるご支援ご尽力に感謝申し上げます。